

【記者提供資料】

令和3年度 第1回銅山川^{どうざんがわ}濁水調整協議会を開催^{わたなへけんじ}します

1. 銅山川濁水調整協議会（会長：四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所長 渡邊 健二）

（1）日時：令和3年4月21日（水）10時30分～

（2）場所：WEB会議※

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各関係機関からのWEB会議にて開催を行います。本会議は報道関係者に向けてYouTube配信を予定しています。傍聴を希望される方は、電話若しくはメールにて、下記問い合わせ先まで連絡をお願い致します。

（3）議題：「富郷ダム・柳瀬ダム・新宮ダムの貯水池運用状況について」
「取水制限（案）について」

2. 銅山川3ダム状況について

●富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダムの上流域における降水量は、次表のとおりです。

	令和2年11月	令和2年12月	令和3年1月	令和3年2月	令和3年3月	合計
月雨量(mm)	66.4	44.5	66.3	81.2	130.6	389.0
平年値	111.7	94.2	75.8	87.3	142.3	511.3
平年比	59.4%	47.2%	87.5%	93.0%	91.8%	76.1%

今回の濁水が始まった令和2年11月、12月においては、降雨量が平年比約54%と少なく、令和3年1月以降においても現時点まで大きな降雨もありませんでした。

また、今後も少雨の状況が続くと予想されます。

●用水の供給が長期的に行えるよう、自主節水（工業用水10%カット）を令和3年1月22日0時から、第1次取水制限（工業用水20%カット）を令和3年2月9日（火）0時から、第2次取水制限（工業用水25%カット）を令和3年2月22日（月）0時からおこなっていますが、貯水量は未だに減少傾向にあります。現在の3ダムの貯水状況は、4月20日0時現在、利水確保貯水率43.2%で平年値【平成13年～令和2年】の85.3%と比較しても厳しい状況となっています。

このため、『第1回銅山川濁水調整協議会』を開催し、現在の状況について各機関で情報を共有するとともに、今後の措置について協議することとしました。

●銅山川3ダムにおける過去最大濁水は、

平成19年濁水（H18.11.17～H19.7.14）で、第5次取水制限まで実施しています。H19.6.19には、利水確保貯水率が14.5%まで低下しました。

令和3年4月20日

銅山川濁水調整協議会 事務局

【問い合わせ先】

四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所

副所長 片井 良英

管理課長 石川 洋

電話：0883-72-3000

メール：bousaiyoshino-d88tk@mlit.go.jp